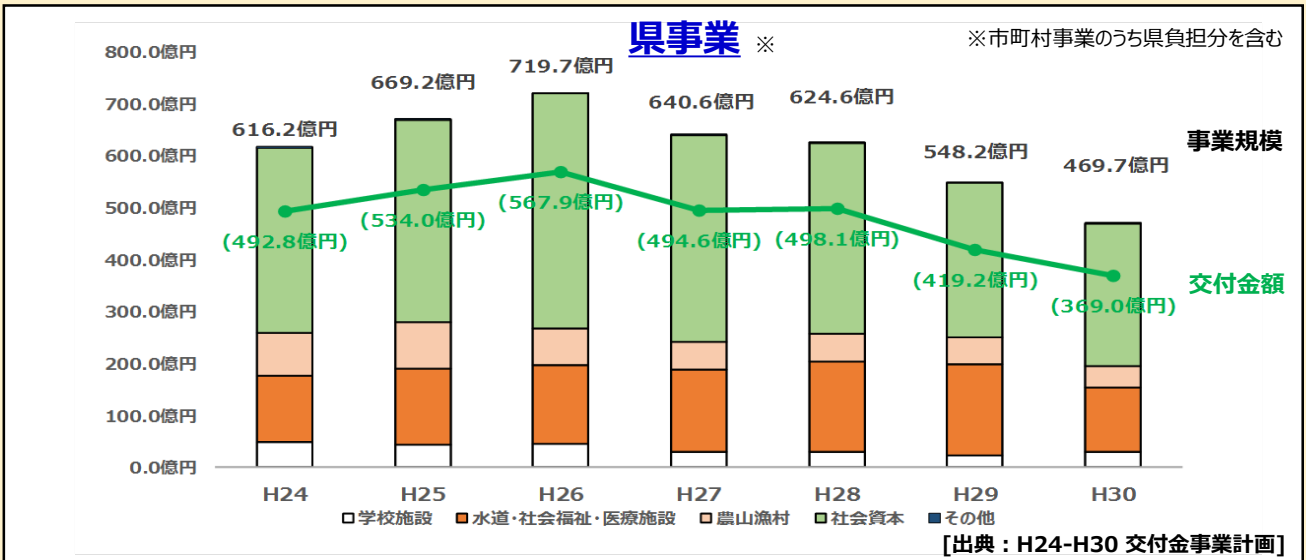
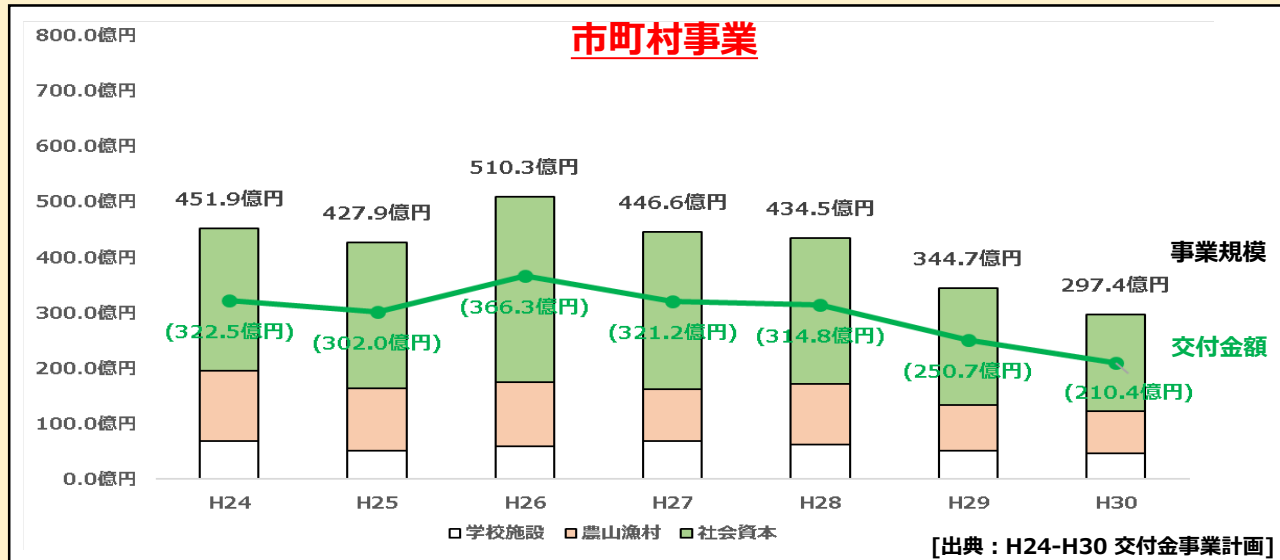


ハード一括交付金（予算ツール）

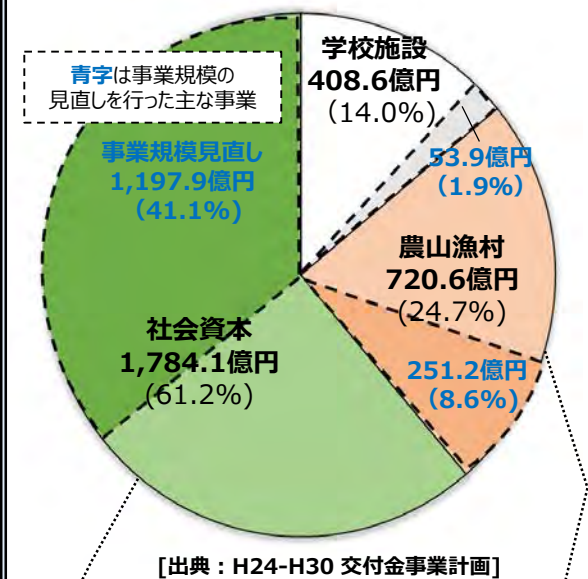
1. 事業規模・交付金額の推移



2. 分野別の事業規模の状況

市町村事業

H24-H30 通算事業費 (2,913.3億円)



うち上位3事業

分野	事業規模 (億円)	割合 (%)
道路	967.4	39.2%
下水道	317.3	5.1%
住宅	210.6	4.6%

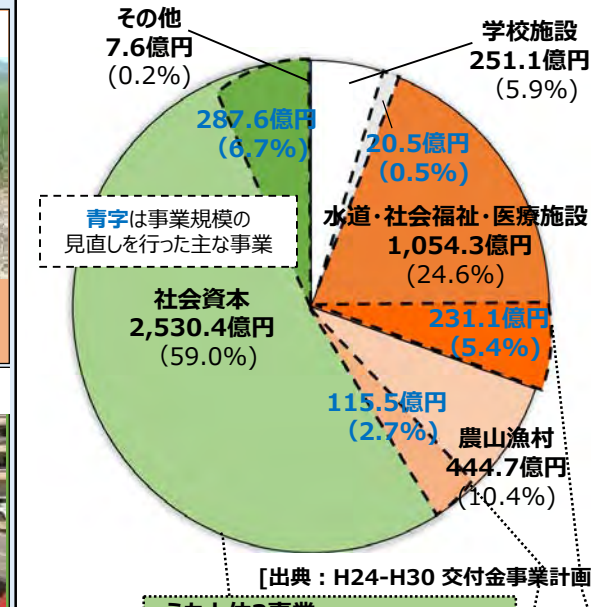
うち

分野	事業規模 (億円)	割合 (%)
農業農村基盤	331.4	11.4%
農山漁村活性化対策	271.6	9.3%



県事業

H24-H30 通算事業費 (4,288.1億円)



うち上位3事業

分野	事業規模 (億円)	割合 (%)
道路	1679.7	39.2%
港湾	217.2	5.1%
下水道	196.7	4.6%

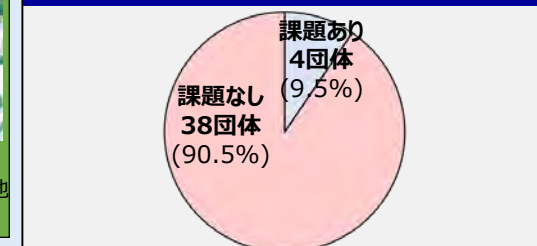
うち 農業農村基盤

分野	事業規模 (億円)	割合 (%)
農業農村基盤	401.5	9.4%



うち 水道 902.3億円 (21.0%)
医療施設等 151.1億円 (3.5%)

3. 制度設計に関する課題認識



4. 制度設計に関する課題認識を含む主な自由意見等

事業計画	・県の市町村事業の配分決定プロセスが分かりにくい。
審査手続等	・分野によっては、事業単位ではなく地区単位で交付申請するため、県の事務負担が大きい。
成果目標の設定	・分野によっては、事業効果を分かりやすく示すことが困難。
その他	・市町村のハード整備に役立っており、継続が必要。